

Y's 図書だより



令和8年度 第3号 9月 8日発行
京都府立八幡支援学校
情報図書部(学校図書館担当)

現在の図書室の様子

～環境の重要性 常に動き続ける必要のある本たち～



本校の図書室の環境整備(本の整理)は以下のねらいのもと行っています。

「利用者である児童生徒の興味を惹く(図書室の利用促進)」

「最新で正確な情報を提供すること(本の定期的な入れ替え)」

「限られたスペースを効果的に活用すること(椅子、机、書架の整理)」

購入、廃棄、修理修繕等と合わせて児童生徒が本に親しむ環境づくりを大切にしています。

日々の授業や昼休みの読書活動の中で「つぎはこの本が読みたい」「〇〇についてわかった」「〇〇がほしい、〇〇に行きたいから働いてお金を貯めよう」「この本を読み聞かせで小学部の児童に交流で読んであげたい」等という気持ちが育っている様子が伺えます。

和やかな雰囲気の中で本を読んだり、本について友達と語ったり、退室時に“また来るね”の子どもたちの一言が日々の図書室の活力に繋がっています。

子どもたちの日々の姿を大切に引き続き図書室の運営に努めます。

情報図書部図書担当



「図書室の窓 私と本 ～おすすめの本の紹介(教職員)～」

おすすめの本

「フレデリック～ちょっと かわった のねずみの はなし～」

著者:レオ・レオニ 訳:谷川俊太郎(好学社) 」

人材育成部/教師力養成講座担当 石丸 美穂 先生



【おすすめのポイント】

初めて、この「フレデリック」を読んだ時に、心がほっこりしたのを覚えています。

…が！これは、その時の感想。怖いのは、自身の心の状態で感じ方が変わってくるところなのです。

感想は人それぞれ。みんな違ってみんないい。繰り返し読んで、その時の感じを味わってください。

作者はレオ・レオニという子供のための絵本を沢山生み出した世界的なアーティスト。小さい魚が集まって大きな魚に立ち向かうお話「スイミー」の絵本は、多くの人の記憶にあるのではないのでしょうか？ 詩的な言葉と、切り絵で表現されたのねずみたちが、心に残るお話です。

お知らせ

Instagram で学校・学習の様子を紹介しています。
また各学部の学習の様子を毎日投稿していますので、
ぜひ御覧ください。
本の寄贈も引き続き募集しています。学校まで御連絡
ください。(075-982-7321 担当:副校長)



YAWATA.SE_KYOTO